



年頭のご挨拶

(社) 岩手県畜産協会
会長理事 長 澤 壽 一

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年の畜産を巡る情勢を顧みますと、配合飼料価格は、一時の異常な高騰から落ち着きを取り戻しつつあるものの、依然として、値上がり前の価格に比べ高水準にあり、また一昨年秋のアメリカのリーマンショックに端を発しての世界同時不況は、消費者の購買意欲を急激に低下させ、畜産物価格は畜種を問わず低迷するなど、畜産経営にとって耐えに耐えた苦しい一年でありました。

このような状況に対応し、国・県を始め関係機関・団体等により各種対策が講じられてきたところではありますが、引き続き関係者が一致結束し、この難局を克服して参らなければなりません。

特にも、本県の畜産は、農業産出額の51%と過半を占め、関連産業との関わりも深い裾野の広い基幹部門であり、“消費者から支持される安全・安心な畜産物の生産・供給を担う畜産県”としての基盤づくりに、今後ともしっかりと取り組んで参らなければならないと考えております。

また、今年は酪農関係者にとって、五年に一度の祭典である“第13回全日本ホルスタイン共進会”並びに“第5回全日本ジャージー共進会”が10月に北海道安平町で開催される運びとなっており、本県がこれまで積み上げてきた乳用牛改良の成果を全国の舞台で存分に発揮し、アピールできることを期待いたしております。

今後、出品に向けての準備・対応について、関係各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

厳しい情勢下にあって、生産現場に常に目を向け、思いを致し、経営診断を核とした経営改善指導・飼養管理技術の向上や家畜改良の促進、自衛防疫の推進、安全良質な畜産物生産のための検査指導等各般にわたる業務の推進を通じ、農家の所得向上と畜産主産地づくりに貢献して参る決意を新たにしているところであります。

結びに、本会の役割・使命を役職員一同肝に銘じ、法人制度改革への対応もにらみ、全力で取り組んで参る所存でございますので、本年も変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

新春を迎え心よりお慶び申し上げます。

本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

平成二十二年 元旦

会長理事	長澤 壽一	理事	伊達 勝身
副会長理事	菅原 好秋	〃	金田 義宏
常務理事	三浦 牧夫	〃	藤村 伸広
理事	館澤 正吉	〃	伊藤 嘉啓
〃	小林 英男	〃	亀田 公明
〃	柳谷 敬志	〃	遠藤 啓介
〃	鈴木 長壽	監事	法領田 周一
〃	工藤 悟	〃	小澤 和弘
〃	杉村 隆司	〃	佐々木 勲
〃	本田 敏秋	〃	職員一同

平成22年畜産関係機関・団体新年交賀会

1月7日 ホテル東日本

成22年 畜産関係機関・団体新年



一層の飛躍を(長澤会長)

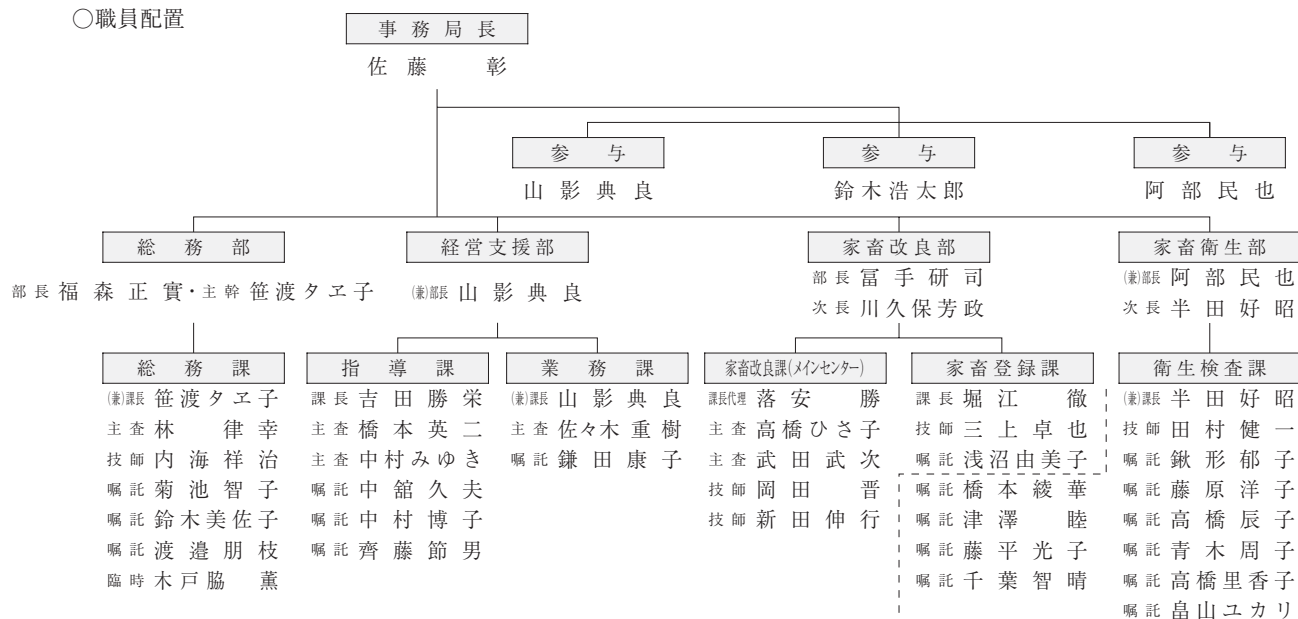


寅年に乾杯！
(県農業会議 佐々木会長)

(社)岩手県畜産協会役職員体制

〇三役：会長理事 長澤 壽一 副会長理事 菅原 好秋 常務理事 三浦 牧夫

〇職員配置

も く じ
CONTENTS

年頭のご挨拶.....	1	岩手県主要家畜の飼養戸数・頭(羽)数.....	9
役員のご挨拶・畜産協会役職員体制.....	2	家畜の保健衛生.....	9
第53回岩手県畜産共進会肉牛の部.....	3	現地情報.....	10
岩手宮城内陸地震発生後の畜産分野における災害復旧支援.....	4	東日本デリーショウ.....	10
畜産の研究.....	6	消費者と鶏卵生産者との懇談会.....	11
「岩手とり肉の日」学校給食交流会.....	7	ティータイム.....	11
いわて食と観光フェスタ2009開催.....	7	いわて肉用牛増頭シンポジウム開催.....	12
冬場の畜舎環境と疾病予防.....	8	子牛市場及び家畜市場取引成績.....	12
「岩手の畜産」500号への読者の声の募集について.....	8	記事の訂正.....	12

発行所
社団法人 岩手県畜産協会
〒020-0173
滝沢村滝沢字砂込389番7
☎ 019-694-1300(代)
FAX 019-694-1305
Internet Address http://iwate.ln.gr.jp
E-Mail Address info@iwate.ln.gr.jp
(定価110円) 会員の購読料は
会費に含まれる
印刷 小松総合印刷株式会社

第53回岩手県畜産共進会 肉牛の部

名誉賞に「勝平」号

奥州市前沢区 佐藤 孝一 さん

第53回岩手県畜産共進会（本会主催）「肉牛の部」が10月24日（株）岩手県畜産流通センターで開催されました。出品頭数は前年とほぼ同じ120頭（去勢77頭、雌43頭）で、（社）日本食肉格付協会岩手事業所神邊健一所長を始め4名の審査員が枝肉審査を行い、入賞牛が決定されました。

本年度の枝肉成績は上位等級（4等級以上）の頭数割合が71.2%（前年79.7%）、平均枝肉重量が去勢499kg（同503kg）、雌419kg（同417kg）、ロース芯面積去勢65cm²（同64cm²）、雌61cm²（同61cm²）と肉量、肉質とも良好な成績でした。

その後に開催された第37回「いわて牛」産地和牛枝肉販売会（全農岩手県本部主催）には首都圏等から多数の仲卸業者がセリに参加し活気ある取引が行われました。

引が行われました。

枝肉単価は去勢が1,838円（前年2,167円）、雌が1,719円（同2,188円）と最近の価格低迷の影響で2,000円を下回りました。

なお、名誉賞の勝平号は枝肉重量555g、枝肉単価3,350円で販売金額は1,859,250円でした。

審査講評で神邊所長は「去勢牛について全体的に肥育状態は良好で胸最長筋面積が大きく、形状も良好、またバラの厚さにおける腹鋸筋の発達も良好で枝肉のつり合いが良く、厚みもあり肉量に富んだものが多く見受けられました。また脂肪交雑や色沢、決めしまりの良好なものも多く見受けられました。」と述べました。

主催者挨拶（本会三浦常務）や県畜産課徳山順一総括課長を始め来賓の方々の祝辞でも述べられたとおり「和牛改良と飼養管理技術の向上による畜産岩手の産地確立」を確認し合いました。

第53回岩手県畜産共進会は、肉牛の部を最後に大きな成果を収め盛会裏に終了しました。

枝肉販売会実績

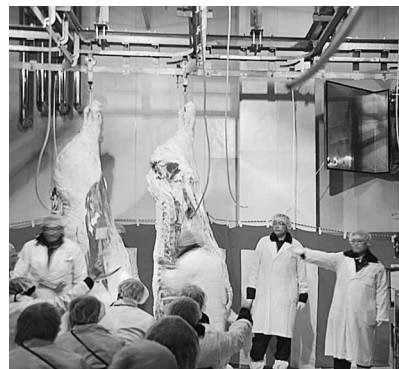
入賞者

入 賞	農 協 名	氏 名	販 売 成 績			
			性別	枝重	単価	販売価格
名誉賞	岩手ふるさと（前沢区）	佐 藤 孝 一	去	555	3,350	1,859,250
1等賞1席	岩手南（一関市）	佐 藤 和 弘	去	481	3,000	1,443,000
1等賞2席	いわい東（藤沢町）	千 葉 隆 一	去	500	2,510	1,255,000
1等賞3席	岩手中央（紫波町）	細 川 栄 子	去	528	2,560	1,351,680
1等賞	岩手江刺	高 橋 幸 喜	雌	461	2,220	1,023,421
1等賞	岩手江刺	及 川 欣 一	雌	425	2,310	981,750
1等賞	岩手南（一関市）	菅 原 秀 雄	去	535	2,700	1,444,500
1等賞	岩手ふるさと（金ケ崎町）	高 橋 康 博	雌	409	2,440	997,960
1等賞	いわい東（藤沢町）	及 川 正 一	去	468	2,040	954,720
1等賞	花巻（北上市）	高 田 耕 造	去	555	2,100	1,165,500

販売成績

単位kg,円

	頭 数	枝肉重量	販売単価	販売金額	前年比較
去 勢	77	499	1,838	917,567	-171,548
雌	43	419	1,719	719,743	-191,743
合 計	120	471	1,800	846,680	-177,445



謹んで新春のご祝詞を申し上げます

- 共進会用馬・乳牛 } 用頭緒手綱・馬衣・乳牛用新型牛衣・ ●牛馬手入用毛ブラシ
- 肉牛 } 肉牛用牛衣・ 根ブラシ・金ぐし
- 普通乗鞍・ウエスタン鞍・ポニー用鞍等乗馬具・鞍馬具一式・畜犬具
- 電気工事用革ケース・カバン・スツック製袋カバン・リュックサックバンド・安全帯
- せんてい鉄ケース他造園工具ケース類 ●その他特別御注文のカバン等承って居ります

創業102年品質第一手造りの店

岩手県指定店

塩釜馬具店

盛岡市大沢川原2丁目2の32 TEL019-622-5393（労働福祉会館隣）

岩手宮城内陸地震発生後の畜産分野における災害復旧支援

一関市農林部農政課(現総務部総務課) 千葉英顕
一関総合支局農林部 小川音々

1. 岩手宮城内陸地震の概要

平成20年6月14日午前8時43分、一関市巖美町を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し、一関市内では大規模な土砂崩れにより国道が寸断されました。また、磐井川などでは崩落土砂によるせき止めダムができ、7月4日、一関市は農地などの災害復旧事業について「局地激甚災害」の指定を受けました。

発生当日、一関市長を本部長とする災害対策本部が設置され、その指揮のもと、市や県、JAの職員が連携して被害の情報を収集し、各種支援を行いました。

2. 畜産における被害の概要

被害の情報収集の結果、以下の被害が明らかになりました。

- ① 道路が寸断され、孤立集落となった地域に肉用牛2頭が置き去りにされた。
- ② 酪農家で地下水に濁りが発生し、搾乳機器の洗浄に必要な水の確保が困難となった。
- ③ 道路が寸断され、孤立集落となった地域に養蜂家が設置したミツバチの巣箱31群が置き去りになった。
- ④ 肉用繁殖農家で地下水脈の変動により井戸水が枯渇した。

他にも、地震直後の断水、自動給餌機の落下、バルククーラー冷凍機の転倒等被害は多数ありましたが、数時間で復旧したり、同日のうちに修理したりした結果、被害は最小限で済みました。

事例として、緊急的かつ関係者が連携して対応した事例①、②について以下のとおり紹介します。

3. 事例

(1) 孤立集落における牛の保護救出

【被害の状況】

国道342号線脇の山林で大規模な土砂崩れが発生し国道が寸断され、それより西側の集落は孤立

するとともに、住民24世帯71名に避難勧告が出され、災害対策基本法に基づく警戒区域に指定され立入禁止となりました。

取り残されたのは、2才半の肉用牛繁殖雌牛と5ヶ月の子牛の2頭で、畜主が避難するときにできる限りの乾草と水を与えましたが、乾草は1週間分、水は2日分程度でした。また、余震で牛舎が損壊し、牛が近隣の農地を荒らしてしまうことを懸念し、牛舎は完全に閉め切り、畜主は避難所へ避難しました。

なお、一時帰宅の時期は未定であり、季節は夏前で気温が30度近くまで達する日もあったことから、舍内温度上昇と飲用水不足による熱射病の発生が懸念されました。

【対策】

- ① 孤立集落には土砂崩落現場の山林を徒歩で越えていくしかなく、牛が自力で歩いて脱出することが不可能でした。また、6月16日時点で、迂回路整備には10日以上かかる見込みであったため、当面の方針として牛舎隣接草地への放牧が最善策と判断しました。
- ② 6月17日、市、県の職員で現地調査を実施し、牛の状況、放牧場の設置場所、現地調達可能な資材の確認を行いました。
- ③ 同日、一関市農林部長から災害対策本部へ放牧場設置の要請を行い許可が下りました。それを受け、メンバーへの出動要請は市が、警戒地域への通行許可手続きは一関総合支局が、電牧資材の準備及び調達は一関普及センターがそれぞれ分担して行いました。
- ④ 6月18日、JA、県、市職員の9名で約30aの放牧場を設置しました。また、不要となっていた風呂桶に沢水を汲み当面の飲用水を確保しました。
- ⑤ 放牧場設置後6日目の6月23日、仮設迂回路が整備され通行許可が下りたことから、岩手南農協和牛青年部の協力のもと牛を救出し、公共牧場へ避難させました。

謹賀新年



ご宿泊・ご宴会にご利用下さい。
くずまき交流館 フラワー
TEL 0195-66-0555 FAX 0195-66-0511



くずまき高原牧場

社団法人 **葛巻町畜産開発公社**
http://www.kuzumaki.jp

乳製品の自宅宅配承っております。
ミルクハウスくずまき
TEL 0195-66-0030 FAX 0195-66-0031

風車が回る高原の焼肉レストラン
レストラン 袖山高原
TEL/FAX 0195-68-2010

〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻40-57-125
TEL 0195-66-0211 FAX 0195-66-0755



写真1：電気牧柵の設置



写真2：牛の救出

(2) 搾乳機器洗浄水の緊急的確保

【被害の状況】

当該農家は、経産牛30頭規模、パイプライン、水は自家水道を利用していましたが、地震で水源地付近の地盤が変動したことにより水の濁りが発生し、それにより利用していたボイラーが故障しました。また、当該地域には地震発生日から給水車が出動しましたが、給水を受けられるのは生活用水のみで、牛舎で使用する水は事業用と判断され給水を受けられませんでした。その結果、搾乳機器洗浄に必要な衛生的な水と、高温のお湯を確保できなくなり、適正な搾乳機器の洗浄が困難となりました。

生乳という食品を扱う酪農家にとって搾乳機器の洗浄不良はあってはならないことであり、緊急に対策を講じる必要がありました。

【対 策】

- ① 地震が発生した6月14日から2日間は、衛生的な水の確保が不可能であったため、濁り水を

ソックスフィルター2重でろ過し、薪と竈を使って、高温のお湯を確保しました。なお、搾乳前に行う機器の殺菌については、衛生的な水でなければ殺菌効果が失われるため、生活用水として確保した飲用水を使用しました。

- ② 6月16日からは、臨時給水所が開設されポリタンクで水道水を自由に運搬できるようになりましたが、洗浄水全量を賄えるほどの大量の水を運ぶことはできませんでした。また、レンタルのガスコンロを用意し鍋でお湯を沸かすことで、お湯の確保に係る労力が多少軽減されました。

- ③ 本市水道部より、浄水場からの受水許可が下りたので、6月21日からは大量の水の確保が可能となりました。運搬は2tトラックと、600ℓの大型給水タンクを用い、水の濁りが解消された11月末まで運搬しました。これにより毎日行っていたポリタンクの水汲みの労力が軽減されました。

大型給水タンクは容易に入手できるものと考えていましたが、ほとんどが農薬噴霧用に使用されており、食品関連機器の洗浄水運搬に適するタンクを確保するのに苦労しました。

幸いにも当該農家において生菌数の増加やそれに伴う乳価のペナルティーはなく、被害を最小限に食い止めることができました。



写真3：ソックスフィルター2重でろ過

3. まとめ

- ① 竈に代表されるような現在の生活ではほとんど使われなくなった道具が、ライフライン寸断の緊急時には大変重宝します。万が一の備えとしてこれらの道具を保管しておくことは有事において有用です。

	<p>謹んで新春のお祝詞を申し上げます</p> <p>母豚2,000頭の一貫経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良質豚ふん堆肥の供給 ・徹底した衛生管理と優良系統豚による斉一性の高い高品質豚肉の生産・供給 	<p>「南山形養豚組合」</p> <p>岩手県大子町川口36-242-3</p> <p>TEL. 0195-62-9087 FAX. 0195-62-9373</p> <p>※精肉のご用命は岩手畜流会(食肉専門店)へ</p>
--	--	---

- ② 被害は災害発生直後だけに起こるものではなく、日数を経てからも新たに発生します。ある程度長いスパンで緊急対応が可能な体制を整えておく必要があります。
- ③ 災害発生時に緊急対応を迅速に行うためには、緊急用器具の常備が不可欠で、その際には、個々の農家で備えるべきものと、地域で備えるべきものとの整理が必要です。また、これら緊急用器具がどこにどのくらい備えられているか、地域全体でまとめておき、その情報を畜産農家や関係者の間で共有しておくことも併せて必要です。
- ④ 県、市をはじめ関係機関の密な連携による迅速な対応が必要です。有事において被害を最小限にとどめるためには、『情報』、『方針』、『行動』を一つにする『組織横断的な体制整備』が何より重要です。

4. 最後に

今回経験した災害はとても辛いことでしたが、この貴重な経験を無駄にせず、教訓として記憶に

とどめ、このことが各地域における危機管理体制の整備・充実についての問題提起となり、本市のみならず県内の畜産の発展にひとつの道しるべを指し示すことが出来れば大変うれしく思います。

最後になりますが、岩手宮城内陸地震の際には県内はもとより、全国の多くの方々からたくさんのあたたかいご支援とご協力をいただきました。いまだ復興の途中ではありますが、この紙面をお借りし、御礼を申し上げたいと思います。



写真4：電気牧柵設置メンバー

畜産の研究 (67)

DNA情報を利用した種雄牛造成

遺伝子解析技術の進展により、和牛において脂肪交雑や枝肉重量などに関連する遺伝子の研究が盛んに行われ、近年ではDNA情報が種雄牛選抜で利用されはじめています。

当所でも枝肉形質に関する遺伝子の研究を行い、県有種雄牛「菊安舞鶴」において、脂肪交雑や枝肉重量に影響を与える遺伝子が位置する染色体を特定しました。この成果により、産子のDNAを調べBMSナンバーにプラスの影響を与える遺伝子を受けついでいるかどうかを推定することができ、プラス効果の遺伝子を持つ産子を後継種雄牛として選抜することが可能となります。

枝肉形質に影響を与える遺伝子は多数あり、環境要因も大きいことから、DNA情報の利用は慎重に行わなければなりません。枝肉形質、おいしさに影響する遺伝子等、有用な遺伝子の研究を

継続し、種雄牛の選抜をはじめとした本県の和牛改良に活用していく予定です。

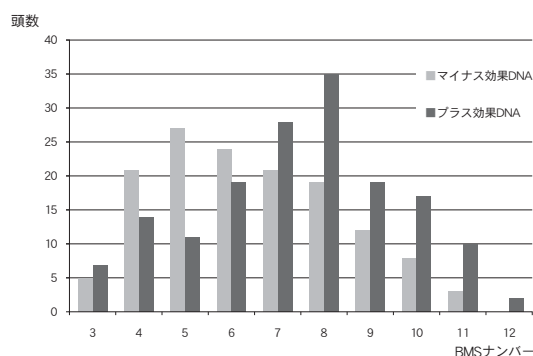


図 DNA型とBMSナンバーの関係

上の図の説明

BMSナンバーに影響を与える染色体のDNA型とBMSナンバーの関係を示しています。

黒色の棒グラフはBMSナンバーにプラス効果のDNA型の産子、灰色の棒グラフはマイナス効果のDNA型の産子のデータです。平均約1のナンバーの差があります。

(岩手県農業研究センター畜産研究所 佐藤洋一)

謹賀新年

多様化する業界ニーズに応えトータルな畜産の未来を提案し続けます。



丸善薬品株式会社

盛岡支店 電話019(638)3291 FAX019(638)3294
一関営業所 電話0191(23)2756 FAX0191(23)6559

本社 〒061-1274 北海道北広島市大曲工業団地6丁目2番地13 TEL 011(376)3860 FAX 011(376)2600

岩手のとり肉おいしいね!

“知事と一緒に食べる
「岩手とり肉の日」学校給食交流会”

「岩手とり肉の日」の10月29日、大船渡市立根小学校で達増拓也知事、甘竹勝郎大船渡市長らが出席して、岩手県チキン協同組合（阿部莊介理事長）主催の「岩手とり肉の日」学校給食交流会が開催されました。

本県の若鳥（ブロイラー）の生産量は9,867万羽で全国第3位の生産量を誇っています。

会食には同校の4年生28人が参加、カレーで下味を付け、ゴマをまぶした「南部鳥ささみの香味揚げ」など県産食材を使った給食を味わいました。

会食後達増知事は「岩手は自然豊かで、とり肉を始め牛肉や豚肉、そしてお米や野菜などおいしい食べ物がたくさん生産されています。県産の野菜や肉類をたくさん食べ



て元気で丈夫な子供になってください」と子供たちに語りかけました。

また、子供たちからは達増知事に対し「どうして知事になったのですか」「趣味は何ですか」「知事さんの仕事はどんなことがありますか」など、鋭い質問が出され、知事は一つ一つ丁寧に答えていました。

10月29日の「とり肉の日」は、酉年が干支の10番目であることと29（にく）に掛けて岩手県チキン協同組合が昨年制定したもので、この日は県内481の小中学校、9万人以上の児童生徒が鶏肉の学校給食を楽しみました。

本県の取り組みがきっかけとなって、(株)日本食鳥協会は去年から10月29日を「全国とり肉の日」と定め各地で様々な取り組みが始まっています。

いわて食と観光フェスタ2009開催

岩手ならではの農林水産物が大集合「いわて食と観光フェスタ2009」（岩手県等が主催）が11月7日～8日の2日間、盛岡駅西口特設会場で開催され大勢の家族づれ等で賑わいを見せました。

このフェアは「岩手ならではの食」と「自然と文化豊かな観光」を全国へ情報発信するため、本県の農林水産業、観光産業が一体となって開催したもの。

農林水産団体や企業などから県内各地の特産品を販売したり郷土料理を味わえる39のブースが出展され、来場者はそれぞれの地域の特色を生かした出品物や料理を堪能していました。またさんさ踊りや「もちふるまい」なども行われ、つきたての餅が来場者に振舞われました。

新鮮な野菜や、いわて短角牛の串焼き、南部かしわの鉄板焼、焼き鳥、照り焼きなどが販売され、関係者は「豊かな自然にはぐくまれ、農家が丹精をこめて育てたいわて牛など岩手の肉を味わってほしい」とPRしていました。

さわやかな青空のもと、家族づれや県内外からの観光客等約25,000人の来場者は、岩手の多彩な恵みを丸ごと満喫していました。



謹んで新春のご祝詞を申し上げます

東北六県・北海道をネットワーク 農畜産の振興に奉仕する動物用医薬品、ワクチン類、機具器材、プレミックス

小田島商事株式会社

本社 0198(26)4151(代)
 花巻(営) 0198(26)4700(代) 大船渡(営) 0192(26)4740(代)
 盛岡(営) 019(638)9551(代) 八戸(営) 0178(34)2284(代)

プレミックス工場 0198(26)4726(代) 家畜衛生食品検査センター 0198(26)5375(代) 大館(営) 横手(営) 青森(営) 古川(営) 山形(営) 酒田(出) 福島(営) 新潟(駐) 旭川(営) 札幌(営) 帯広(営) 釧路(出)

冬場の畜舎環境と疾病予防

家畜における寒冷への適応力は、畜種や日齢によって大きく異なりますが、総じて『不適切な飼養環境で高い生産性（＝安定した経営）は望めない』と言えるのではないのでしょうか。飼養する家畜に適した環境を整え、家畜が持つ生産能力を最大限に引き出しましょう。

体感温度と湿度

体感温度には湿度が強く影響すると言われていきます。気温が10℃以上のときは湿度が上がるほど暑く感じ、10℃以下では湿度が上がるほど寒く感じます。寒冷ストレスを与えないためには、畜舎の温度と湿度のコントロールが必要です。一つの指標として畜舎の中央で湿度を測定してみましょう。75%以下で結露が現れる場合は、防寒構造の不備が疑われます。断熱材やビニールシートを用い、外との間に空気層を作ることで熱の損失を防ぐことができます。一方、湿度75%以上で結露が現れる場合は換気不良が疑われます。気温の高い時間帯に換気をしましょう。

換気と保温

寒冷期における換気と保温は相反するよう思われます。保温を重視し密閉した畜舎は、アンモニアや二酸化炭素が充満しやすく肺炎などの原因となるため、換気は非常に重要です。しかし、風が直接体に当たると体表の熱が奪われるため体感温度は低くなります（風が1m強くなると体感温度

は1℃低下）。普段は隙間風を防ぎ、換気する時は強い風が体に当たらないように大きく開口し、短時間で換気をするようにしましょう。アンモニアは空気より重いので、人が感知するより先に幼畜は影響を受けています。時には畜舎の中で姿勢を低くして環境を確認してみましょう。

センサーとインバーターによって自動制御されている豚舎や鶏舎は、システムが正常に作動することを確認しましょう。

ワクチン

ワクチンは、接種すれば何があってもどんな環境でも病気にならないというものではありません。病原体（ウイルス・細菌など）の性質によって①感染を防ぐもの、②感染はするが発症（重症化）を防ぐもの、また接種目的として、①分娩前に接種し初乳を介して子畜に免疫を与えるもの、②妊娠前（中）に接種し胎仔への感染を防ぐものなどがあります。冬季に疾病が多発する農場では流行前に接種をしましょう。各畜種ともワクチンは多数ありますので選択にあたっては獣医師へ相談してください。

生産コスト

農家経営にとって生産コストの削減は大きな課題であり、ワクチン・発症予防を目的とした薬剤・消毒薬等のコスト（衛生費）削減が検討されることがあります。しかし、疾病予防対策は、安定した経営に欠かせない重要ポイントです。衛生費は必要経費と考え、削減は慎重に、かつ獣医師に相談しましょう。

（岩手県中央家畜保健衛生所 佐々木悠佳）

「岩手の畜産」500号への読者の声の募集について

「岩手の畜産」が本会の広報誌として、昭和42年9月に創刊して以来平成22年5月1日号で、500号を迎えます。

これもひとえに読者の皆様のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

つきましては、「岩手の畜産」500号への読者の皆様の声を掲載したいと考えておりますので、下記によりご意見、ご要望等をお寄せくだ

さるようお願いいたします。

記

- 1 内 容 自由です
 - 2 字 数 300字程度
 - 3 提出期限 平成22年2月末日
- E-mail press@03chikusankai.or.jp
TEL (019)694-1300
FAX (019)694-1305
担 当 鈴木

謹んで新春のご祝詞を申し上げます



社団法人 家畜改良事業団盛岡種雄牛センター

家畜改良事業団では、牛凍結精液の他、全国的な評価が高まっている体外受精卵（IVF卵）、発情周期の同調鈍性発情・卵巣停止に効果を発揮するイージーブリード、凍結精液の保存容器（MVE社製）を取扱っております。ご利用についてのお問い合わせ・パンフレットのご請求は、盛岡種雄牛センターまでお願い致します。

〒028-4134 岩手県盛岡市玉山区大字下田字柴沢301-5
TEL 019-683-2450 FAX 019-683-1334 <http://liaj.or.jp/morioka/>

岩手県主要家畜の飼養戸数・頭(羽)数

農林水産省大臣官房統計部（平成21年7月7日公表）畜産統計（平成21年2月1日現在）並びに農林水産省大臣官房統計部（平成21年7月16日公表）平成20年食鳥流通統計調査結果の概要より抜粋。

単位（戸数→戸 頭（羽）数→頭（千羽） 比率→％）

区 分	飼養戸数	飼養頭(羽)数	1戸当たり	対 前 年 比	
			飼養頭(羽)数	飼養戸数	飼養頭(羽)数
乳 用 牛	1,430	47,700	33.4	94.7	94.1
肉 用 牛	7,690	111,600	14.5	96.7	99.3
豚	154	437,500	2,840.9	95.1	102.8
採 卵 鶏	32	3,721	116.3	94.1	99.0
肉 用 鵒	247	15,409	62.4	97.2	97.6

【概 要】

1. 乳用牛

- ・飼養戸数は1,430戸で、前年に比べ5.3％減少した。
- ・飼養頭数は4万7,700頭で、前年に比べ5.9％減少した。
- ・1戸当たり飼養頭数は33.4頭で、前年に比べ0.2頭減少した。

2. 肉用牛

- ・飼養戸数は7,690戸で、前年に比べ3.3％減少した。
- ・飼養頭数は11万1,600頭で、前年に比べ0.7％減少した。
- ・1戸当たり飼養頭数は14.5頭で、前年に比べ0.4頭増加した。

3. 豚

- ・飼養戸数は154戸で、前年に比べ4.9％減少した。
- ・飼養頭数は43万7,500頭で、前年に比べ2.8％増

加した。

- ・1戸当たり飼養頭数は2,840.9頭で、前年に比べ215.0頭増加した。

4. 採卵鶏

- ・飼養戸数は32戸で、前年に比べ5.9％減少した。
- ・成鶏めす飼養羽数は372万1千羽で、前年に比べ1.0％減少した。
- ・1戸当たり成鶏めす飼養羽数は11万6,300羽で、前年に比べ5,800羽増加した。

5. 肉用鶏

- ・飼養戸数は247戸で、前年に比べ2.8％減少した。
- ・飼養羽数は1,540万9千羽で、前年に比べ2.4％減少した。
- ・1戸当たり飼養羽数は6万2,400羽で、前年に比べ200羽増加した。

家畜の保健衛生 (67)

動物用医薬品の 適正使用等に係る留意点

平成18年5月、食品への薬品等の残留防止を目的に、食品衛生法に基づくポジティブリスト制度が導入され、残留基準を超える動物用医薬品等を含む肉、卵および牛乳等の流通が規制されて3年が経過しましたが、畜産物の安全性を確保するため動物用医薬品の適正使用等に係る留意点を改めて述べます。

生産者の留意点は、①獣医師の指導に基づく動

物用医薬品等の用法用量や休薬期間等を守る、②動物用医薬品等を使用した年月日、用法用量や休薬期間を記録した関係書類や帳簿等を保管する、③動物用医薬品等を使用した家畜に印（マーカ等）を付ける、④畜体消毒時に、消毒薬の飛散等による残留に注意するの4点です。

獣医師の留意点は、①生産者へ文書などで確実に指示する、②診療簿等の関係書類を保管するの2点です。

これらの点を生産者と獣医師が互いに再確認し合えるよう、関係者による支援や再確認もお願いします。

（岩手県中央家畜保健衛生所）TEL 019(688)4111

謹んで新春のご祝詞を申し上げます



価格安定事業を通して
畜産経営のお手伝い。

社団法人 岩手県農畜産物価格安定基金協会

〒020-0024 岩手県盛岡市菜園一丁目4番10号 第二産業会館2階
TEL 019-651-9634 FAX 019-624-5727
ホームページ：http://www.isop.ne.jp/iwnkin/

地域のお届けします

現 地 情 報

胆江地域

飼料用トウモロコシの
獣害(クマ)対策

近年、岩手県内において飼料用トウモロコシのクマ被害が多数発生しているなか、胆江地域においても西部山沿の酪農地帯で大きな被害がみられています。

奥州農業改良普及センターでは、電気柵を2重に設置する(トリップ仕様)ことによりクマの侵入を防ぐことができるか、実証を行いました。

毎年熊被害が甚大な圃場を選び、電気柵を3段に張り、その外側に1段を張り巡らし2重の柵で囲いました。

柵の設置後、除草剤により雑草防除し、漏電による電圧低下を防ぎます。

結果は…この圃場では失敗。クマの食物が減る8月中旬以降に侵入がみられ、倒伏および食害が続きしました。失敗の理由は、管理ミスにより柵の電圧を一時的に低下させ、クマの執着を強めてしまったことが考えられます。電圧回復後もクマは

地面をより深く広く掘り、執拗に侵入を試みていました。

ただし、同様に電気柵を設置した近隣の圃場では、被害がなかったところもみられます。

この実証で、クマはやはり電気柵を嫌うこと、クマの執着を強めてしまえば侵入を許してしまうことがわかりました。

今後、より効果的な電気柵の設置方法を検討するとともに、臭気や光などによる忌避効果も検証していきます。



写真1 二重の電気柵

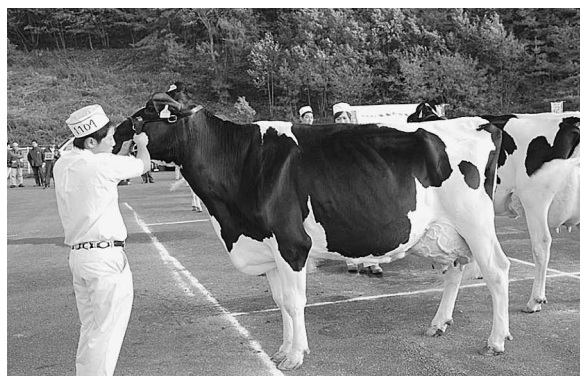
写真2 クマが掘った穴

(奥州農業改良普及センター 西田 清)

東日本デリーショー

東日本地区ホルスタイン改良協議会主催の「2009東日本デリーショー」が平成21年10月22日岩手県雫石町の中央家畜市場で開催されました。東北6県を中心に北海道、関東、岡山などから、180頭が出品され体型、資質等の改良水準が競われました。

ショーは15部門に分かれて実施され、本県から



グランチャンピオン「ユリアナ ダーハム S マティック ケリー」

【受賞一覧】(チャンピオンのみ)

褒 賞 区 分	出品番号	名 号	出品者住所	氏 名
グランチャンピオン	1104号	ユリアナ ダーハム S マティック ケリー	岩手県葛巻町	中 村 優
リザーブグランチャンピオン	1006号	ベリエフ ダーハム ベニ	宮城県丸森町	(有)半澤牧場
ジュニアチャンピオン	204号	セノーファーム ジャズバー ペガ	北海道広尾町	佐 藤 孝 一
インターミディエイトチャンピオン	802号	フカセファーム ホープ 301 エイリーン	山形県高島町	深 瀬 幸 二
シニアチャンピオン	1104号	ユリアナ ダーハム S マティック ケリー	岩手県葛巻町	中 村 優
ジャージージュニアチャンピオン	1203号	アサナベ J A ルイス フロスティエー E T	岡山県真庭市	筒 井 大 悟
ジャージーシニアチャンピオン	1502号	サンバレー ブライド ビューティ プリズム	秋田県にかほ市	土 田 雄 一

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

土壌に合わせて造るBB草肥

○海藻粉末の配合で草質と収量の向上に
乳質向上草肥 20-10-10-3

○苦土、石灰の補給に

チソ リンサン カリ クド
草地211号 20-10-10-5
草地40号 14-21-5-5
草地N P 420号 24-12-0-6
草地N P 260号 12-6-0-5.5

豊かな大地を育む B B 肥料

くみあい肥料株式会社

〒025-0312 花巻市二枚橋第5地割146番地 TEL 0198-26-3313 FAX 0198-26-3316

は90頭の優秀な乳用牛及びジャージ種が出品されました。

審査は北海道清水町の酪農家串田雅樹氏が行い、審査の結果、グランドチャンピンには岩手県

葛巻町の中村優さんのユリアナ ダーハム S マテック ケリー、リザーブチャンピオンには宮城県丸森町(有)半澤牧場のベリーエフ ダーハム ベニが栄冠を獲得しました。

消費者と鶏卵生産者との懇談会

岩手県養鶏協会主催の「消費者と鶏卵生産者の懇談会」が約100名の消費者、関係者が参加して開催されました。

この懇談会は「県産鶏卵への信頼性の確保と消費を推進する必要がある。このため鶏卵生産者と消費者団体が鶏卵に関する正しい知識と理解の共有化を図る。」ことを目的に開催したものです。

当日は、岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育センターの品川邦汎氏が「鶏卵の安全性について」講演し、卵の保存は8℃以下を目安に、すき焼きなどで生卵を使うときは卵を割りかき混ぜ

てから2時間以内に使う、卵黄も白身も硬くなるまで加熱する等家庭における卵の衛生的な取り扱いについて解りやすく説明し、参加者は熱心に聞き入っていました。

そのあと卵に関する〇×クイズ等があり参加者は卵に関する認識を改めて深くした1日でした。



“おせち” 豚カツ



ティータイム

新しい年を迎え昔ながらのおせち調理で正月を過ごすたびにおふくろの味が思い出される人もあれば、いまどき”おせち”なんて？わが家ではもうとっくのむかしに洋風に切り替えたよと、お座敷でんぷらならぬお座敷豚カツで正月を過ごした人もあるに違いない。

家族全員に、ヒレのいちばんいいところをフンパツして、卓上でんぷら鍋で”わが家の豚カツ”を目を輝かせながら揚げる気分——さよう、これもまた、まごうことなき現代の正月風情なのである。

豚カツは、いうまでもなく、ヒレカツをもって最高となすが、ヒレカツでなければ豚カツの醍醐味が味わえないかとなると、けっしてそんなことはない。

豚肉のうま味とコクを生かしたのが豚カツなら、豚カツはロースに限る、と確言する店もあって、豚

カツの場合も”固定観念”にとらわれて窮屈に考えるのは得策でない、と申し上げたい。

そこで、次に問題となるのが肉の硬さであるが、ロースにしろ、もも肉にしろ、手にした豚肉がたまたまあまり上等でなかった場合に、これを豚カツとしてうまく生かすには、肉をなんとかして少しでも柔らかくする方法を考え出さなくてはならない。

それには、まず、硬い肉は必ず筋が多いはずだから、これに包丁を入れ、できるだけ筋を細断するのである。

次に、この肉をビールびんの腹などで軽くたたくのである。たたかれた肉は、筋が切ってあるから、しだいに平べったく、薄くのびてくる。

こうして筋を切り、平たくのばした豚肉を、ふたたび元の形に戻す（まとめる）ことである。

いったんのばしたものをまた元の形に押し戻すのは矛盾したやり方のように見えるが論より証拠、こうやって揚げた豚カツは、あの肉で”よくもこんなカツが！”というくらいみごとに变身する。

(K S)

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

小ロットのオンデマンド印刷から
大量商業印刷まで

各種印刷・ドキュメント処理・アンケート調査支援



CTPシステム

小松総合印刷株式会社

岩手県盛岡市鉾屋町15-4 TEL (019) 624-1374 FAX (019) 623-6719
E-mail: mail@komatsu-gp.com URL: http://www.komatsu-gp.com



「モウッと増頭!モウッと増収!」

— いわて肉用牛増頭シンポジウム開催 —

いわて肉用牛増頭運動推進協議会主催の「いわて肉用牛増頭シンポジウム」が11月27日、滝沢村の産業文化センターで肉用牛飼養農家をはじめ関係機関、団体の職員等約240名が参加し盛大に開催されました。

本協議会は岩手県や岩手県畜産協会などの農業団体が、平成21年度から3カ年間、本県の肉用牛の増頭を図るため「モウッと増頭!モウッと増収!」(岩手肉用牛増頭運動)に取り組むために設立されました。

協議会は肉用牛の増頭に向けて、今回のような生産者が元気になるシンポジウムやモーモー女性ネットの集いの開催、生産者のスキルアップのための相談窓口の開設、増頭実践農家研修などを実施しています。

シンポジウムでの基調講演は中丸畜産技術士事務所代表 中丸輝彦氏が「魅力ある肉牛産地として目指すもの」と題して、子牛の管理や哺育育成の留意点、また肥育技術やブランド化など幅広い分野について講演し、最後は「牛飼いの王道は、ストレスをかけずに、基本を忠実に」と締めくくりました。

その後のパネルディスカッションではブランド化をどうするか、生産者や関係機関のパネラーが飼料の統一や肉質の改良など地域が一体となって取り組む必要性、イメージとしての岩手売る、産地をまるごと売ることが必要などの意見が出され参加者は熱心に聞いていました。

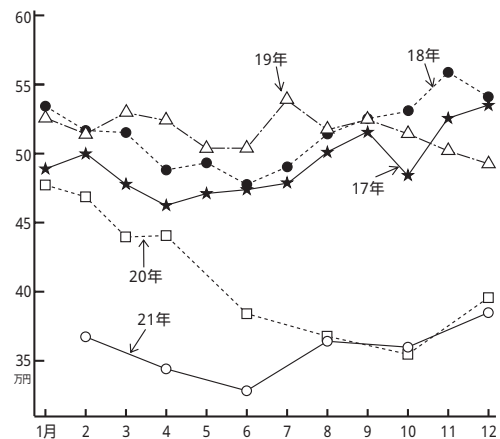


平成21年12月和牛子牛市場成績〈税込〉

(全農岩手県本部)

市場 (月日)	土地 場域	性別	頭数	最 高 (円)	最 低 (円)	平 均 (円)	平均 体重	kg当 単価
県南 12/9 (水)	胆 江 気 仙	♀	186	638,400	195,300	369,662	272	1,361
		♂	236	621,600	143,850	416,659	304	1,370
		計	422	638,400	143,850	395,945	290	1,366
県南 12/10 (木)	磐 井	♀	168	659,400	122,850	357,266	272	1,312
		♂	2	227,850	161,700	194,775	263	741
		♂	215	624,750	111,300	418,818	307	1,366
		計	379	659,400	111,300	391,326	292	1,342
中央 12/16 (水)	盛 岡 紫 花 北 遠	♀	192	685,650	94,500	333,555	272	1,227
		♂	1	156,450	156,450	156,450	330	474
		♂	264	584,850	123,900	402,226	302	1,333
		計	457	685,650	94,500	372,837	289	1,289
中央 12/17 (木)	宮 古 二 戸 慈	♀	175	702,450	174,300	347,640	275	1,265
		♂	1	157,500	157,500	157,500	346	455
		♂	266	646,800	176,800	422,499	304	1,389
		計	442	702,450	157,500	392,261	293	1,341
中央 12/18 (金)	岩 手 郡 八 幡 平 山	♀	179	659,100	148,050	339,379	267	1,269
		♂	1	478,800	478,800	478,800	347	1,380
		♂	268	711,900	117,600	399,909	303	1,322
		計	448	711,900	117,600	375,900	289	1,303
合 計		♀	894	702,450	94,500	349,287	272	1,286
		♂	5	478,800	156,450	236,460	310	763
		♂	1,249	711,900	111,300	411,629	304	1,355
		計	2,148	711,900	94,500	385,275	290	1,327

子牛価格の推移



平成21年11月岩手県内指定家畜市場取引成績

(社)岩手県農畜産物価格安定基金協会

区 分	指 定 肉 用 子 牛		
	頭 数	金 額	平 均 価 格
黒 毛 和 種	頭 1,398	円 510,487,950	円 365,156
日 本 短 角 種	1	262,500	262,500
交 雑 種・乳	18	2,683,800	149,100

(注): 金額、価格は消費税込み

記事の訂正

平成21年11月1号6頁農用1歳馬共進会の記事の表題に誤りがありましたので、訂正の上お詫び申し上げます。
誤:「名誉賞に菊池さん(大槌町)」, 正:「名誉賞に斉藤さん(滝沢村)」